

第36回泗水町内一周駅伝大会

2月7日(日)

泗水町の孔子公園をスタート・ゴールに、全9区間29.3kmのコースであり、34チームが参加しました。上位の結果と区間賞は、次のとおりです。(敬称略)

総合順位

一般の部	順位	チーム名	記録
	1位	北住吉	2時間 8分 27秒
2位	上住吉	2時間 10分 38秒	
3位	富の原一区	2時間 17分 38秒	

オープンの部	順位	チーム名	記録
	1位	大野さんとゆかいな仲間達	1時間 59分 28秒
2位	緩菜泗	2時間 1分 22秒	
3位	消防A	2時間 6分 29秒	



一斉にスタートする選手たち

区間賞

一般の部	区間	氏名	チーム名	区間記録
	1	古荘 公久	永区	14分 32秒
	2	藤田 佑樹	富の原中央区	12分 4秒
	3	渡辺 征男	富の原一区	12分 37秒
	4	甲斐 時男	富区	10分 54秒
	5	大石 誠	泗水方面隊 分団長会	9分 1秒
	6	工藤 誠	上住吉区	14分 23秒
	7	山本 大地	北住吉区	15分 11秒
	8	吉田圭一郎	富の原一区	16分 17秒
	9	中野 勇治	富の原一区	15分 12秒

オープンの部	区間	氏名	チーム名	区間記録
	1	工藤 皓平	三万田	12分 55秒
	2	別所 史隆	オガッチ	11分 56秒
	3	竹田 史志	大野さんとゆかいな仲間達	11分 59秒
	4	新立 亘	大野さんとゆかいな仲間達	10分 28秒
	5	宮本 翔	オガッチ	8分 42秒
	6	浦口 大	大野さんとゆかいな仲間達	13分 4秒
	7	高橋 雅巳	消防B	16分 40秒
	8	辻本 翔世	大野さんとゆかいな仲間達	14分 15秒
	9	坂本健太郎	緩菜泗	14分 4秒

市民交流団が遠野市を訪問

1月30日(土)～2月1日(月)

菊池市民交流団員(倉原久義団長)11人が友好都市の岩手県遠野市を訪問し、地域の人たちと交流を行いました。菊池都市間交流の会(米村達郎会長)が募集したもので、今回の参加者は今後同会のメンバーとなり交流活動を続けます。参加者の1人、立山心徹さんの研修報告を紹介します。

感動の遠野

雪国を見たいと思い立った今回の遠野市訪問であったが、その意に沿うかのように前日大量の雪が降り、真白に染めて迎えてくれた。新幹線で新花巻駅に着き、そこには遠野市の交流会メンバーが待ち受け、旧知の人もあり、早速笑顔の交流が始まった。

今回の研修で学んだことは、在宅介護に子育て支援と市民の福祉に配慮された取り組みがなされていることだ。観光面では、広大な敷地に昔ながらの農家の家屋「曲り家」を移築復元して、遠野の文化や暮らしを体験できる大がかりな「ふるさと村」が再現され、また、市の中心街も景観条例を制定し、木の温もりのある家並が多く見られ、点から線への繋がりがあった。

今回の圧巻は「遠野物語ファンタジー～オシラサマ昇天～」であった。これは遠野の語り部が伝承してきた物語を劇化し、出演者も市民から公募し、すべてが市民の手による舞台であった。このファンタジーに関わった352人は幼児から小中高校生、社会人そして70歳を超えた高齢者であることに驚き、劇中流れる音楽も中高生と市民による合同のファンタジーミュージックアンサンブルが演奏し、コーラスを担当しているのにまた驚かされた。舞台の熱気が観客席にも伝わり、フィナーレの幕が降りるころには、目頭が熱くなるのを抑えることができなかった。

遠野市の人口は旧菊池市とあまり変わらず、また山に囲まれた地形、大きな企業もない、冬は雪に覆われて野菜などの作物も育てられない、そのような土地柄でありながら、菊池市にはない遠野市民の熱い思いと共に、交流の会の人たちの「おもてなしの心」に心温まる3日間であった。どんどはれ。



菊池市民交流団員(遠野ふるさと村にて)

第5回菊池市「わんぱくひろば」

2月20日(土)

第5回菊池市わんぱくひろばが開催され、市内の小中学生を対象に、28グループ約110人が参加しました。

菊池市中央公民館前をスタートして、將軍木などを經由する約7kmのコースを歩きました。子どもだけのグループや保護者も一緒に参加するグループもあり、子どもたちの元気に負け、大人の方が歩き疲れる場面もありました。また、菊池高校と菊池農業高校、菊池女子高校から16人の生徒がボランティアとして参加され、大会を支えていただきました。



楽しそうにコースを歩く参加者

泗水中学校ひなまつり琴コンサート

2月26日(金)

介護老人保健施設孔子の里で、琴の演奏会がありました。今回の演奏会は、泗水中学校の選択教科で音楽選択をしている生徒たちからの要望で行われたもので、3年生にとっては最後の授業となりました。

「さくらさくら」「うさぎ」「ひなまつり」の3曲の演奏がされると、利用者や職員の皆さんは、琴の美しい音色に合わせ、歌詞を口ずさんだり、聴き入ったりしていました。



最後の授業となる演奏会で、琴を演奏する泗水中生徒たち

第20回東京泗水会開催

1月31日(日)

東京泗水会が東京で開催され、泗水町にゆかりのある首都圏在住者70人が集まり総会とふるさとのつどいが開催されました。

会場は、ふるさとでの思い出話や、最近のふるさとニュースなどで、大変盛り上がり、時間が経つことを忘れるくらい楽しい雰囲気でした。菊池市の特産品が当たるビンゴゲームでは、泗水地域に限らず菊池市のいろんな特産品が準備され、皆さんが思いの賞品を目指して、真剣に競っていました。



東京泗水会の会員

七城のこめが2年連続特A受賞

2月24日(水)

日本穀物検定協会において、お米を味・香りなど6項目で評価した食味ランキングが発表され、熊本県城北地区代表で出品された2009年産「七城のこめ」が最高評価である特A(全国で20産地銘柄)を受賞し、その報告祝賀会が開催されました。七城のこめは平成20年度より環境に配慮した特別栽培米として生産され、2008年産米に続いての2年連続の受賞となり、生産者の「安全・安心でおいしい米づくり」の成果が実った形となりました。



七城のこめ生産者の皆さん